

未来を担う子どもの成長の一助に

「渋谷区こどもテーブル」へECサイト「魚匠えびす」の商品を提供

アウトレット商品でフードロスも削減

鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下鴻池運輸）は、社会福祉法人 渋谷区社会福祉協議会が推進する、子どもたちの成長をサポートする活動「渋谷区こどもテーブル」^{※1}に、鴻池運輸が運営する和風・洋風の冷凍魚介商品を販売する EC サイト「魚匠えびす」^{※2}(<https://www.uosyoebisu.com/>) の商品を提供します。2022年4月10日（日）開催「ちもママんち」^{※3}向け、4月13日(水)開催「みんなのカフェ"大空"」^{※4}向けを皮切りに、今後も継続的に提供してまいります。

※1 社会福祉法人 渋谷区社会福祉協議会運営「渋谷区こどもテーブル」公式 Web サイト <https://shibuyaku-kodomo-table.jp>

※2 関連報道発表 2021年3月15日 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/announcement2/67305/00.pdf>

※3 「渋谷区こどもテーブル」団体として、西原で子どもの居場所づくりを実施

※4 「渋谷区こどもテーブル」団体として、幡ヶ谷でこども食堂を実施

「渋谷区こどもテーブル」は、「地域の力」で子どもたちを育てていく活動で、食事を通じた地域のつながり作りや調理に参加できる体験型のこども食堂活動をはじめ、お絵描きや工作などの学習支援、音楽・昔の遊び体験などさまざまな活動を実施しています。

今回の「魚匠えびす」商品提供は、鴻池運輸が「渋谷区こどもテーブル」の活動に賛同したことに加え、アウトレット商品を提供することがフードロスの削減にもつながるため、決定したものです。

鴻池運輸は、「『人』と『絆』を大切に、社会の基盤を革新し、新たな価値を創造します」を企業理念として掲げており、今回の「渋谷区こどもテーブル」への商品提供は、未来を担う子どもたちという「人」や地域社会との「絆」を大切にしたいという、企業理念に基づく取り組みでもあります。

■4月13日「みんなのカフェ"大空"」での商品配布の様子



■提供した「とろ鯖煮付け」※イメージ画像



(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、竺原 ^{じくはら} tel:03-3575-5753

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	292,348百万円 (連結)	営業利益	3,997百万円 (連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2021年3月31日

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。